



# 楽しい思い出が たくさんできたね！



令和5年3月16日  
小田原市立酒匂幼稚園

## ほし組

いよいよ卒園を迎えるほし組の子どもたち。友達とたくさん笑い合い、ときには思いがすれ違うこともありましたが、お互いの考えを知り仲直りもしました。クラスみんなで力を合わせて取り組んできた活動の一つ一つを通して、一人一人の心が確実に大きく、頼もしくなってきたことを感じています。3月になり、あいさつ運動やカメの世話を年少さんに引継ぎ、「自分たちは卒園するんだ」という自覚が湧いてきたようです。「小学生になるのは楽しみだけど、幼稚園に来られないのは、寂しいね。」と、名残惜しそうな声も聞こえていました。4月からは、いよいよ1年生。みんなで過ごした素敵な日々や思い出を胸に、新しい世界へ大きく羽ばたいていってください。

### 3月の様子



#### いつでもドッジボール

卒園まで数日に迫る中、「最後に何したい？」と尋ねると、やっぱり答えは「ドッジボールがしたい！」「先生ともしたい！」でした。古木先生に直談判しにいくと、「いいよ！」と笑顔で答えて下さり、子どもたち VS 先生たちで対決しました。結果は、先生たちの勝利に！涙を流したり悔しがったりする子どもたち……。悔しい気持ちを、次の“頑張ろう”につなげてほしいなと思っています♡ がんばれほし組さん！

#### 園長先生と遊ぼう

園長先生と、マラソングームをしました。曲が止まったら園長先生が持っている色のカードを予想してカラーコーンが置いてある円の中に入るゲームですが、今回は、バージョンアップし北園庭全体を使い、タイヤ、クライミングネット、イモムシ、すのこ、フェンスの5か所のどこかを予想して集まる内容でした。予想したものが当たると飛び跳ねて大喜び！園長先生との楽しい一時は、思い出のアルバムの一つになりました。



#### ダンスショー、にんじゃごっこ

今までたくさん踊ってきたアイドルたち。「お家の人に観てもらいたい！」と、強い思いがあったので、日にちを設けると、ポスターをつくり、曲順や立ち位置など自分たちで相談して決めていました。年少さんや卒業生の飛び入り参加もあり、賑やかで、華やかなショーになりました。子どもたちも「楽しかった〜。」と、満足して遊びを終えることができました。

忍者チームは、節分で「自分たちが鬼になりたい。」という思いから段ボールで鬼をつくってきました。節分が終わっても思いは継続し、「的あてにして年少さん呼びたい。」という気持ちになると、チケットやプレゼントの手裏剣づくりを始めていきました。どちらかという自分たちがゲームを楽しんでいたところもありますが……。ゲームにクリアした年少さんの胸に「おめでとう！」と優しく声を掛け、手裏剣を飾っていました。

#### 階段アート

卒園記念製作（園用）として、階段アートをつくりました。「どんな絵にしたい？」と聞いてみると、「いろんな花がいいな。手裏剣もいいね！」というアイデアが出てきたので、形どったものに、みんなで色を塗りました。「さくらさん喜んでくれるといいね。」と、話をしながら心を込めてつくりました。出来上がった階段アートを一段ずつ数えながら昇ったり、「小田原駅みたいだね！」と嬉しそうに話したりしていました。



#### ♡ありがとう ございました♡

先日は、おわかれ会にご招待いただきありがとうございます。みんなで踊りを踊り、スライドショー上映など、皆さまの温かい思いがたくさんつまったプレゼントに心から感動し、感謝の思いでいっぱいです。1年間、ほし組の子どもたちと一緒に過ごし、いろいろなことがありましたが、何より子どもたちの成長や優しさに触れることができ、充実した毎日でした。明日いよいよ卒園と思うと、嬉しさと共に寂しさがこみ上げてきます。至らない点もあったと思いますが、子どもたち、そして優しい保護者の皆さまに助けられ、無事に1年間過ごすことができました。日々の保育のご理解ご協力、心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

ほし組 平見明子 佐々木裕美 大内和美 末木一美 常盤雅巳